

令和3年度 第25回「教育研究論文・教育実践賞」審査結果

応募総数 132点 (個人の部 104点 / グループの部 28点)

個人の部 (特選1・準特選3・入選7)

特選

教育会	学校名/氏名	タイトル
諏訪	長野県花田養護学校 磯 愛香	障がいの重い子どもの「生きる力」育成を目指した記録とアセスメントの活用

準特選

教育会	学校名/氏名	タイトル
小県上田	長和町立和田小学校 松永 志織	保健指導におけるICTの活用
上伊那	箕輪町立箕輪中学校 藤井 篤徳	学習者が主体となる説明的な文章の授業 ～文章における筆者の工夫、対象に寄せる筆者の思いに着目して～
下伊那	天龍村立天龍中学校 中島 博文	ふるさとの歴史を実感的に学ぶことを通して、「ふるさと愛を育み、自己の生き方につなげる」社会科学習の実践 ～生徒たちから学んだキャリア教育のよさを生かして～

入選

教育会	学校名/氏名	タイトル
佐久	佐久市立岸野小学校 畔上 祐衣	子ども達が学びの中心となるには
上伊那	伊那市立伊那小学校 原 宏典	私自身があこがれを抱いた子どもの姿
東筑摩塩尻	麻績村立麻績小学校 草間 隆志	鉄道を麻績に通す ～地域素材の教材化と先人の働きについて学ぶ子どもの思考～
更埴	千曲市立治田小学校 木下 将志	共感的な人間関係を育成し、「対話」を支える学級活動 ～二年間の話し合い活動「クラス会議」の実践を通して～
長野上水内	長野市立七二会小学校 西澤 佳代	複式への移行期にある山間地小規模校の挑戦 ～「学校で地域を学ぶ学習」から「学校と地域がつながる学習」へ～
松本市	松本市立会田中学校 藤原 賢志	「やってみよう」から生まれる、自由な発想で広がる魅力ある授業 ～箱ひげ図の解釈を図る学びの様子から～
松本市	松本市立岡田小学校 磯尾 智子	学年の外国語科につながる外国語活動の授業づくり

グループの部（特選1・準特選2・入選3）

特選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
上伊那	伊那市立東部中学校 教科研究委員会	「主体的に学ぼう」とする生徒や教師がいる学校づくり ～大規模校において、生徒や教師が自主・自立し、多様性を認める気風を創り上げた実践を通して～

準特選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
上伊那	辰野町立川島小学校 川島小学校研究部会	小規模校の利点を生かした体力向上の取り組み ～体育学習におけるバランス力を高める用具の教材化と日常生活での活用を通して～
東筑摩塩尻	塩尻市立木曾櫓川小学校 ならにこ漆器会社	コロナ禍での学び 子ども会社『ならにこ漆器会社』の挑戦

入選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
小県上田	上田市立川辺小学校 総合的な学習の時間グループ	「産川」を発信 ～民話『小泉小太郎』を通して～
上伊那	伊那市立伊那小学校 伊那小3学年	ガリバーともっとなかよくなる
北安曇	小谷村立小谷中学校 小谷中学校3学年会	総合的な学習の時間「小谷学」発、「小谷が動く」 ～地域の人々の心を動かしたミニ塩の道祭りの実践より～